



子どもたちそれぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきた1年を振り返るこの頃... あっという間に年内最後のひと月となりました。今年1年どうもありがとうございました。

ひよこ 戸外遊び&身支度

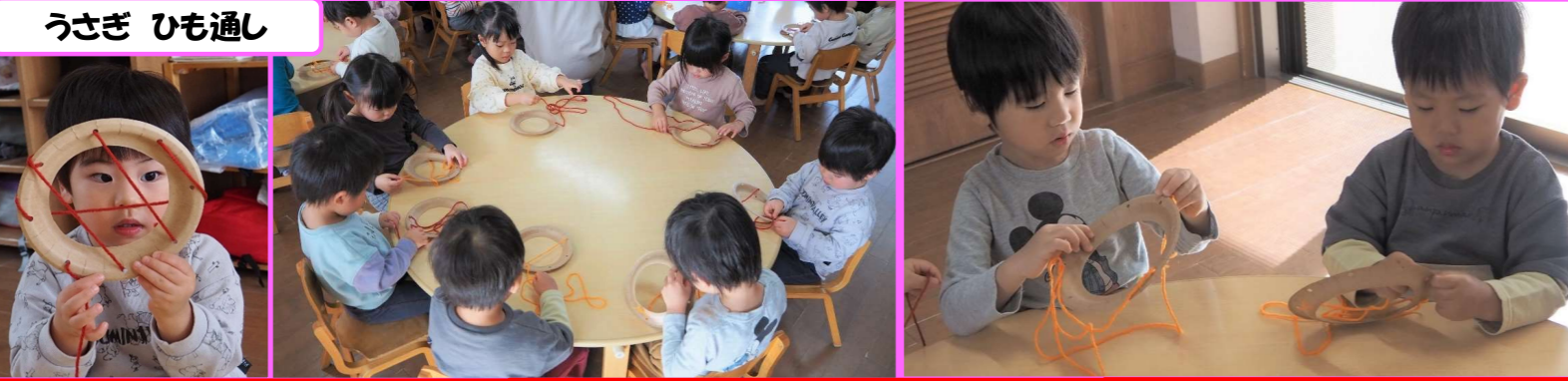


ひとりでできるよ♪

いす 自然遊び



うさぎ ひも通し



谷原 瑞希

くま 園外散歩&自然散策



ぞう 遠足in子どもの楽園



きりん 遠足inビオパーク、親水公園・いもほり



～おへやのようす～

ひよこ (0歳児)

11月の園外散歩では初めての公園へ行き、いつもとは違った雰囲気で大興奮の子どもたち。歩いて散策をしたりシーソーやすべり台で遊んだり、飛行機が通ると「あっ！」と指差したりと、穏やかに楽しむ姿がありました。また、戸外遊びでは、落ち葉を踏んだり手で触れたりしながら感触を楽しんだり、保育士を真似てパラパラと散らしたりと、秋ならではの遊びも存分に楽しみました。最近では、戸外あそびの準備の際、帽子や靴下を履こうとする姿やテラスへ出ると自分の靴を取り、履こうとする姿が見られるようになりました。

体力がつき、立ったり歩いたり走ったりと、たくさん身体を動かす子どもたちに合わせて、12月はサーキット遊びや戸外での追いかっこなどを取り入れ、寒さに負けずに伸び伸びと遊べるよう計画しています。また、米粉粘土や紐通し・ポットン落とし等の指先を使った遊びを取り入れ、指先機能の発達へと繋げてゆきます。生活面では、簡単な身の回りのことを保育士と一緒に楽しみながら行える様、子ども一人ひとりの成長に合わせて支え、達成感や喜びが感じられるよう関わってゆきます。

谷原 瑞希

りす (1歳児)

朝晩の寒さも日に日に増し、今年も残らずかとなりました。子どもたちは、戸外で元気いっぱい遊んでいます。先月はカバンを首からぶら下げて、その中にどんぐりや落ち葉をたくさん拾い入れて、散策活動を楽しみました。また、園庭では落ち葉のプールの中に入って落ち葉のシャワーを浴びてニコニコと大喜び。季節ならではの遊びを楽しみました。「どんぐりあったよー!」「おっきなはっぱみつけたー!」と嬉しそうに見せてくれました。

今月は空気の冷たさを感じる時期ですが、天候の良い日には戸外でたくさん身体を動かし、丈夫な身体作りができるようにと考えています。また室内では、ままごと遊びや楽器遊びを取り入れ、落ち着いて過ごしながら楽しめるよう計画をします。製作では、冬の季節やクリスマスが楽しめるようなものを計画しています。風邪や感染症に気を付け、こまめな手洗いや換気、湿度管理など、子どもの体調管理を徹底しながら、元気に年越しができるよう努めてまいります。



尾西 紗緒梨

うさぎ (2歳児)

11月から合同保育が始まり、自分の荷物をカゴからリュックで管理するようになったり、活動ごとに1組と2組の部屋を使い分けて生活したり、進級に向けて環境の変化がありました。初めてのことに戸惑う子どももいましたが、少しずつ慣れ始め、身の回りのことに意欲的に取り組む姿も見られます。遊びでは、「むっくりくまさん」や「椅子取りゲーム」などの集団遊びを行いました。ルールを理解することから始まり、子ども同士関わりながら楽しんでいきます。

12月は、引き続きルールのある集団遊びを取り入れ、集団で遊ぶ楽しさを感じられるよう計画します。寒い日が続くことが予想されますが、戸外での活動も取り入れ丈夫な身体づくりができるよう支えます。



北野 未羽

くま (3歳児)

11月は食育として、収穫したさつまいもを子どもたち自身で洗い、給食で食べるための準備から経験しました。苗植え、水やり、収穫、そして実際に食べることで、作物を育てる楽しさを感じられるよう保育を進めました。食育を通して、もっともっと食事が好きになってほしいですね。

今月は11月に引き続き、生活発表会の取り組みをして楽しみます。絵本を題材とした劇遊びでは、子どもたちが絵本の世界に入り込んで、自分らしさを思いきり表現できるよう進めています。生活発表会は子どもたちの成長を見てもらう場もありますが、劇遊びは見るための物ではなく、遊びの一つであり、まずは子どもたちが楽しむことを一番考えています。くま組の子どもたちが劇遊びを通して、全身で表現する楽しさ、友だちと遊ぶ心地よさを感じられる機会になってほしいと期待します。

坂本 拓也



ぞう (4歳児)

11月は発表会に向けた取り組みが始まり、子どもたちは日々いろいろなことを吸収し、楽しみながら取り組んでいます。友だちとのやりとりはもちろん、運動会を通して得た“みんなで力を合わせる”という部分を意識しながら取り組むことが出来るよう、進めています。また、運動会後から子ども同士で楽しんでいるリレー遊びでは、順番やルール決めから始める姿が見られます。子どもの主体性が更に感じられるようになってきました!

12月は発表会やクリスマス会など、子どもたちにとってワクワクドキドキがたっぷり詰まった季節の行事が待っています。発表会では、様々な形で表現する楽しさを味わうと共に、子どもたちの個性が存分に発揮されるよう工夫しながら進めます。また、寒さが厳しくなり、感染症等流行しやすい季節でもありますので、十分な予防に努めます。12月も元気いっぱい過ごしましょう!

大杉 静香



きりん (5歳児)

心地良い気候と豊かな自然に囲まれ、11月は様々な“秋”を楽しみました。ビオパークへのお散歩遠足では、大型遊具でたくさん身体を動かし、バス遠足で行った親水公園では、落ち葉、木の実、生き物に触れ、存分に探索活動を楽しみました。また、大切に育ててきたサツマイモの収穫では、傷付けかないよう大切に優しく土から掘り起こし、立派なサツマイモを大量収穫しました。自分で育てたサツマイモの味は、格別ですね!

あっという間に冬を迎え、生活発表会を控えることとなります。友だちと一緒に話し合ったり、緊張したり、苦戦したり、頑張ったり、、、1つの目標に向かってクラスみんなで力を合わせることも、残りあとわずかです。子どもたち一人ひとりが、のびのびと、そして自信を持って楽しめるよう精一杯支えますので、温かく見守ってあげてください。

“みんな わになり てをつなごう ちいさなせかい〜♪”

山田 実咲



